

わたしの 妊娠報告書

記載日 2021年3月24日

おめでた宣言日	2021年2月
年齢 (31) 歳	平成 (29) 年 (4) 月 結婚
私は (体外受精) で妊娠しました。	

不妊治療歴

(1) 年 (10) ヶ月

他院での治療歴

なし (あり→内容 (FT (GIP管鏡下GIP管形成術)))

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- | | | | |
|--|--------|-------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 | タイミング法 | () 回 | ? |
| <input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 | タイミング法 | () 回 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 | + 人工授精 | () 回 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 | + 人工授精 | () 回 | |

生殖補助医療

- | | |
|--|---------|
| <input type="checkbox"/> DOST 法 | () 回 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 | (1) 回 |
| <input type="checkbox"/> 顕微授精 | () 回 |

妊娠の秘訣・心がけていた事

不妊治療、これは「かく考えるのを一度やめたことが「個人的には良かったのかよ」と思いました。最新の情報や「ブログ」などを検索することを日々していましたが、精神的に(ひどくなつてきてしまひました。もちろん情報を得ることは大切なことですが、さればかになつてしまつて良くないことが分からため、いつも距離をとることを考えました。自分の趣味が全く変わることで「私としては必要なこと」でした。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

はじめの検査でどうやら子宮内膜症であることが判明したため、ターミング法→人工授精を早めに切り上げ、体外受精にトライすることに未帰が決めていた。

体外受精の卵子を取る手術後、一週間ほど子宮の腫れが引かずずっと寝ていました。痛みはこの時が一番深刻でした。

その他（通院・治療費・家族など）

通院は、思ひたより普通にはなりませぬでしたが、何よりも治療費が痛かったです。

体外受精は「お金がかかる」と聞こえていましたがそれ以外にもかかることがあります
(薬代など)

又、手術前に打つ注射や薬の管理も大変だったのが個分けの袋を用意して手渡しするようになりました。

治療中の方へのアドバイス

治療のステージが進むにつれ、辛くなったりすることも多いかと思います。実際私もそうでした。ですが、同じ思いをした人が「まわりに居て相談にのってもらったり、職場の理解を得るなどができると本当に楽になります。言いいにくいこともありますからもしゃせんが、「人を頼る二事が自分が楽になれることはないか」と思ってください。

スタッフへのご意見など

お世話をになりました。体外受精の初めの手術前の時にカキコチに緊張していましたが看護師の方が「大丈夫ですよ、安心なさって下さいね」と声をかけて下さったのでこちらもホッとしてました。みなさんの優しさが身に染みました。

先生方もこちらの質問に丁寧にいとも答えて下さい、ありがとうございます。まことに答えて頂けていたのが安心做生意でした。